

公開セミナー（主催 東京大学公共政策大学院／不動産証券化協会）

## 『新しい社会資本ファイナンス ～ヘルスケアリートとレベニュー債～』

【日時】 2013年7月29日（月）14:00～17:00（開場13:30）

【会場】 東京大学法文1号館25番教室（定員400名） 参加無料

【協力】 国土交通省

### プログラム

【司会進行】 特任教授 内藤伸浩

14:00～14:15 主催者挨拶

岩沙弘道（一般社団法人 不動産証券化協会 会長）

14:15～15:00 講演Ⅰ

『都市地域政策と社会資本ファイナンス』

竹歳 誠 客員教授（前内閣官房副長官、元国土交通事務次官）

15:00～15:30 講演Ⅱ

『ヘルスケア施設の供給促進と不動産証券化手法の活用』

小林 靖 氏（国土交通省 土地・建設産業局 不動産市場整備課長）

休憩（15:30～15:45）

15:45～16:15 講演Ⅲ

『増大する病院等の更新問題とファイナンス』

栗原美津枝 氏（日本政策投資銀行 企業金融第6部長）

16:15～17:00 講演Ⅳ

『茨城県エコフロンティアかさま レベニュー信託について』

鈴木哲也 氏（茨城県 総務部次長 兼 行財政改革・地方分権推進室長）

【公開セミナーのお申込み】

▼ 下記URLの申込みフォームよりお申込みください

<https://www.ares.or.jp>

# ◆開催趣旨

不動産証券化は、Jリートや私募ファンドなどを通じた新しい資金循環を創設することで、財政難の下で民間資金を活用した新たな社会資本形成に貢献してきました。それはオフィスや商業施設、賃貸住宅にとどまらず、物流施設や研究開発施設など社会が必要とする新たな施設にも及んでいます。

しかし病院や高齢者向け住宅などのヘルスケア施設あるいは庁舎やインフラ施設などの公用・公共施設を証券化する事例は、まだ限られています。他方で米国や英国、オーストラリア、カナダ、シンガポールなどの諸外国では、それらが幅広く証券化され、そこに民間資金や年金基金が投資することで、その整備や安定的管理に寄与しています。また証券化を通じた市場規律の導入により、市民福祉と運営効率を同時に向上することが図られています。

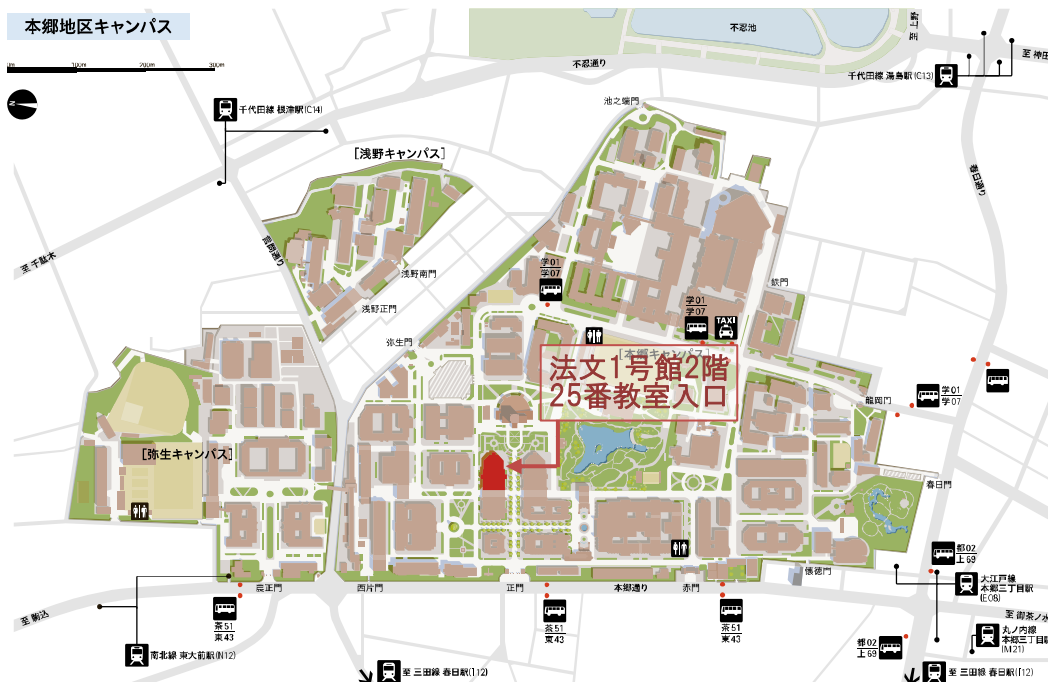
そこで本セミナーでは、産官学の関係者が参集し、Jリートやレベニュー債などを活用したヘルスケア施設や公用・公共施設の証券化の進め方やその課題など、新しい社会資本ファイナンスのあり方を考えます。

## ～寄付講座「不動産証券化の明日を拓く(三井不動産)」のご紹介～



- 三井不動産株式会社は、平成21年4月から東京大学公共政策大学院に寄付講座「不動産証券化の明日を拓く(Envisioning Real Estate Securitization: ERES)」を開設しています。
- 不動産証券化は、機関投資家・個人を含む国内外の幅広い層の投資対象として不動産を巡る新たな資金循環を引き起こし、都市・地域の整備・再生を強く促すことを通じて、日本経済の活性化に貢献してまいりました。
- また不動産証券化は、グローバル化と新たな金融システムの下で、国民財産である不動産の健全な市場構築を牽引し、内需主導型経済の確立により持続的な経済成長を促す重要な手法であると共に、公民連携の効果的利用による都市地域政策や住宅政策の展開に非常に重要な役割を担う手法です。
- 特に、国・地方自治体が、社会・経済構造が大きく転換する中、財政規律を保持しつつ、少子高齢化や低炭素社会に対応した都市構造を維持・更新していくためには、PFI、コンセッション等公民連携に基づく広義の不動産証券化手法が、従来以上にその有用性を増していくことが見込まれます。
- 本講座は、こうした将来の政策課題に対応し、産学官が連携し、有効に政策展開するのに必要な研究を実証的に行うと共に、それに必要な人材を広く国内外から求め、育成していくことを目的とするものです。
- また、本講座の研究成果は、シンポジウムやセミナーの開催等を通じて社会に還元し、不動産証券化に関する正しい知識の普及と教育に貢献すると共に、海外を含み、不動産証券化に関連した産学官の幅広い交流の基点となることを期待しています。

## 会場案内図



東京大学公共政策大学院  
Graduate School of Public Policy

〒113-0033東京都文京区本郷7-3-1 第2本部棟6F  
内容の問合せ: eres-office@pp.u-tokyo.ac.jp

一般社団法人不動産証券化協会  
The Association for Real Estate Securitization

〒107-0052  
東京都港区赤坂1-9-20 第16興和ビル北館1階  
参加申込みの問合せ: ares@ares.or.jp